

たるみ歯科通信

2019年1月号 No.97

あけましておめでとうございます。院長の樽味です。当院では5日（土）午前中に年頭の全体ミーティングを行い、午後から今年の診療を始めました。

今年は5月に元号が変わり、ポスト平成の時代が始まります。10月には消費税率が上がりますし、超高齢社会を背景に『人生100年時代』や『健康寿命』といった言葉のみならず、最近では『フレイル』や『サルコペニア』といった専門用語まで目にするようになりました。そんな時代の変わり目のなかで大切にしたいのが、『ひたむきさ』や『情熱』といった人間のハートの部分です。ミーティングではこういった話をしながら、今年のスローガンとして、“**皆で心をひとつにして、ひたむきに、ひとつのことに打ち込む！**” という意味の、『一途一心（いちずいっしん）』という四字熟語を伝えました。

当院は2011年から、初診あるいは定期健診で来られた患者さんの口腔内写真とデンタルエックス線写真を揃えるよう診療システムを変えました。撮影した写真をパソコンに取り込み整理するにはスタッフ全員で取り組む必要がありますが、う蝕（虫歯）や歯周病による口腔内の変化を客観的に検証できるため、患者さんにも歯科医師・歯科衛生士にもメリットがあります。患者さんご自身によるホームケアや生活習慣に改善が見られれば、現状維持あるいは良くなってきたことを写真で直接確認できるので、患者さんそれぞれの安心感につながるとともに、私たちの喜びにもつながります。

今年も小児から高齢者まで、幅広い年齢層の方々の健康を守り育てることができるよう、スタッフ一同、一途一心に取り組んでいきたいと思っております。

明けましておめでとうございます。歯科衛生士の外村です。
平成最後のお正月はいかがでしたか？
うちには受験生がいるのでとても静かなお正月でした。



さて、皆さんは歯科医院で定期的に健診を受けられていますか？
健康なお口の状態を維持するためには **定期健診を続けること** が大切です。

定期健診では

- ・ ムシ歯や歯周病などの予防と早期発見、長期観察
- ・ 歯石除去、クリーニングなどのプロフェッショナルケア
- ・ ホームケア（歯磨き・食生活など）のアドバイス

などを行ないます。



定期的に健診を続けてもらうことで、私たち歯科衛生士は皆さんそれぞれのお口の中の状態や生活習慣に合わせた指導やケアができるようになります。

お子様の場合は成長や環境の変化が大きいので、定期健診がさらに大切になってきます。**健全な永久歯列を育てる** ためにはその時のお口の中の状態に合わせた **歯磨き指導** や **間食指導** が必要です。そしてその指導では、生え変わりなどこれから起こる変化に合わせて必要なことをお伝えします。

定期健診の目的は「早く病気を見つけて治療をすること」ではなく「**そこが治療の必要な状態にならないようにしっかりケアをして、健康なお口の中をずっと維持できるようにすること**」です。

まだ受けられていない方は
今年から定期健診を始めてみませんか！

